



県立保健福祉大学大学院ヘルスイノベーション研究科（仮称） 第1回プレ講座を開催しました

—結果概要—

平成29年9月22日（金曜日）、慶應義塾大学日吉キャンパスにて、『県立保健福祉大学大学院ヘルスイノベーション研究科（仮称）プレ講座 -Introduction to Health Innovation-』を開催しました。

全5回でお送りする本講座は、ヘルスイノベーション研究科で実施予定の教育研究のエッセンスを学ぶことができるものであり、第1回目となる今回は、研究科の概要や神奈川県の取り組みの紹介、また、ヘルスイノベーションの重要性に関する講義と、それをもとにしたグループワークを行いました。産業界、保健医療職、学生など、様々なバックグラウンドを持つ60名以上の方が参加し、グループワークではそれぞれの参加者が持つ問題意識について活発な議論と発表が行われました。

（講義資料は「プログラム」のページで公開しています）

1 第1回プレ講座の概要

日 時 平成29年9月22日（金曜日） 19時00分から21時30分

場 所 慶應義塾大学日吉キャンパス 協生館2階 多目的教室

参加者数 約60名

2 プログラム

19:00-19:05 開会、イントロダクション

黒河 昭雄（科学技術振興機構アソシエイトフェロー）

19:05-19:15 講演1

神奈川県におけるヘルスケア・ニューフロンティア政策の取り組み

首藤 健治（神奈川県副知事）

19:15-19:45 講演2

大学院ヘルスイノベーション研究科の概要 ～未病とヘルスイノベーション～

大谷 泰夫（神奈川県参与）

19:45-20:15 講義1

なぜいまヘルスイノベーションか

鈴木 寛（神奈川県参与、東京大学公共政策大学院教授、慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科教授）

20:15-20:20 特別挨拶

黒岩 祐治（神奈川県知事）

20:25-21:25 グループワーク

未病社会に求められるものは ～多様なアプローチによる可能性の模索～

吉田 穂波（神奈川県立保健福祉大学准教授、神奈川県政策局ヘルスケア・ニューフロンティア推進本部室シニアプロジェクトリーダー）

21:25-21:30 閉会、本日のまとめ

会場の様子

